

事業別実施計画

(令和6年度)

事業名	実施時期	実施場所等	実施内容
I 総合事業			
1. 総会の開催	5月30日	ふれ愛支援C	令和6年度定時総会
2. 理事会の開催	4月	ふれ愛支援C	第1回 令和5年度事業決算、総会計画 令和5年度会計監査
	7月	ふれ愛支援C	第2回 各種報告、当面の諸問題
	11月	ふれ愛支援C	第3回 令和6年度上半期事業実施状況、 予算執行状況、令和7年度計画・ 予算(素案)
	3月	ふれ愛支援C	第4回 令和7年度事業計画・予算
3. 新潟県シルバー人材センター 連合会関係会議等	6月	新潟市	令和6年度定時総会
	6月	新潟市	安全適正就業推進研修会
	7月	新潟市	事務局長会議
	9月	長岡市	地区別役員研修会
	9月	新潟市	事務局長会議
	1月	新潟市	事務局長会議
4. 全国シルバー人材センター 事業協会関係会議等	6月	東京都	令和6年度定時総会
5. 北信越シルバー人材センター 連絡協議会関係会議 等	7月	新潟県	令和6年度定期総会、役員・事務局長研修
	11月	//	職員研修・交流会
6. 魚沼地区連絡会議の開催			
理事長・局長会議	年1回	各センター	小千谷市、十日町地域、魚沼市、南魚沼の 各センター持ち回りで事業運営全般について 討議、意見交換
職員会議	年2回		
7. 市町に対する支援要請	8月	南魚沼市、湯 沢町	全シ協「決議」の早期実現について要望
	11月		補助金等支援の継続維持について要望
8. 市監査委員補助金監査		ふれ愛支援C	
9. 南魚沼市ふれ愛支援セン ターの適正な管理運営	年間	ふれ愛支援C	指定管理者として、市と連携のうえ適正な 管理運営を行う。
10. 事務所長会議の開催	毎月1回	ふれ愛支援C	翌月の事業計画、当面の諸問題の検討等
11. 関係機関との連携	9月	市内	安全運転管理者講習受講

事業名	実施時期	実施場所等	実施内容
II 総務委員会事業			
1. 総務委員会の開催	4月	ふれ愛支援C	第1回 令和5年度事業決算、総会計画
	7月	ふれ愛支援C	第2回 状況報告ほか
	11月	ふれ愛支援C	第3回 令和6年度上期事業実施状況、令和7年度事業計画(素案)
	3月	ふれ愛支援C	第4回 令和7年度事業計画・予算(案)編成
2. 「シルバーの日」実施打合せ	8月～9月	各事務所	奉仕活動の具体的実施内容、役割分担協議
3. 新入会員入会説明会	毎月1回	ふれ愛支援C	理事1名と事務局長が担当する。
4. センター事業の普及啓発			
① 奉仕活動	10月17日	南魚沼市、湯沢町(全6会場)	「シルバーの日」を活用して管内一斉に実施
② 広報紙等	9月～10月	南魚沼市、湯沢町	管内市町の広報紙に掲載依頼
5. 地域連絡員研修会	2月		研修会の開催
6. 女性部会の開催	年間	ふれ愛支援C	女性会員の確保と就業機会の拡大を図るため、各種事業及び幹事会を開催する。
7. 賛助会員の入会促進	年間	事務局(所)・役員	年間を通じ発注の多い事業所、団体に対し訪問又は文書により加入を促進する。
8. 会員の育成と資質の向上	年間	会議、講習会、打合せ会等	会員として基本理念の理解と資質向上のために、説明会時の役員からの指導、講習会や奉仕活動等の機会を捉えて取り組む。
9. 会員登録継続意思の確認	1月～3月	事務局(所)	会費未納会員に対し意思確認を行う。
III 業務・安全対策委員会関係事業			
1. 業務・安全対策委員会の開催	6月	ふれ愛支援C	第1回 令和6年度事業の取組
	10月	//	第2回 上半期事業の実施状況等
	2月	//	第3回 令和7年度事業計画(案)の策定
2. 就業機会の開拓	年間	管内全域	就業機会開拓班による訪問活動の実施、会員1人1件開拓運動、市町の広報紙、「シルバーだより南魚」、独自チラシ等により就業開拓を推進する。
3. 派遣事業 (高齢者活用・現役世代雇用サポート事業)	年間	管内全域	現役世代の雇用環境向上のために、人手不足分野等の就業機会の開拓・マッチングを図るとともに高齢者の活躍を推進する。 就業延人員目標18,000人日
4. 派遣会員講習会	年間(11回)	ふれ愛支援C	派遣就業会員に対して派遣就業の仕組みの講習を行い、円滑な業務執行を図る。
5. 職業紹介事業	年間	管内全域	高齢者の再就職促進と事業所の人手不足解消のため、職業紹介事業に取り組む。
6. 地区役員・連絡員等合同会議の開催	年間	事務所単位	就業にかかる問題点、安全対策、事務局(所)の連携について、問題提起と意見交換を行い、改善に意識を向ける。

事業名	実施時期	実施場所等	実施内容
7. 地区懇談会の開催	年間	地区単位	新会員の確保や就業の促進、安全就業について会員と役員等が意見交換を行う。
8. シルバーふれ愛農園事業	年間	管内全域	当地域の基幹産業である農業の人手不足解消の一助となるよう、就業会員の確保に努める。
9. 南魚沼ふれ愛サポート事業の推進	高齢者の健康増進と、生きがいをもって地域で暮らして行けるように、市町及び社会福祉協議会等と連携して家事・生活支援に取り組む。		
① 生活支援サービス	年間	管内全域	清掃、食事作り、洗濯、通院の付き添い等の日常生活サポート及び屋内外の整備、修繕、除草、雪囲い、除雪、簡単な修繕等
② 新総合事業	年間	管内全域	介護保険事業の要支援利用者の清掃、買い物、話し相手等の日常生活サポート
10. 雪囲い班長会議の開催	9月	事務所単位	大量の受注を円滑・安全に就業するため開催。
11. 雪囲い依頼者の把握	9月～10月	管内全域	円滑な作業日程が組めるよう、前年受注先にハガキを発送し予約を受付ける。
12. 職群班編成の促進	年間	事務局(所)	職群班の増に向け、新たに編成可能な職種の見直しを行う。
13. 就業基準の適正な運用	年間	事務局(所)	同一就業先については、月10日以内又は週20時間以内。継続5年限度(運転業務の満75歳限度)等の基準に沿って、適正な就業機会の提供を行う。
14. 高齢者活躍人材確保育成事業	未定	ふれ愛支援C	(連合会主催) 講習内容未定 講習を通じて会員獲得を目指す。
15. 技能講習			
① 庭木剪定	5月～6月	ふれ愛支援C	庭木の管理、整枝の理論と実技講習。 講習期間1日、定員10人
グレードアップ	6月～10月	一般家庭等	後継者育成のため、講師1人に対して受講者1～3人。延べ10人
② 障子・襖張り	3月	市内	技能の習得と向上を図る。定員6人
グレードアップ	年間	一般家庭等	後継者育成のため、講師1人に対して受講者1～3人。延べ10人
③ 就業マナー講習	7月(2回)	ふれ愛支援C	職種を問わず就業の際に求められる最低限のマナー及び安全知識の習得を図る。 定員7月(2回):各15人、12月: 30人
	12月		
④ 庭木の管理等雪囲い(雪囲い重点)	10月	ふれ愛支援C	技能の習得と向上を図る。 講習期間1日、定員10人
⑤ 訪問型サービスB 担い手研修	6月	ふれ愛支援C	就業会員の確保に努める(南魚沼市、湯沢町と共催) 定員25人
16. 安全対策会議の開催	6月20日	ふれ愛支援C	会員の就業中及び就業途上の事故ゼロを目指し、どのような対策や周知・指導が必要か、事務局と委員等が様々な角度から意見交換を行う。
17. 安全・適正就業推進員による安全・適正就業指導	年間	就業現場	就業中の安全確認と作業内容の点検を実施するとともに指導を行う。

事業名	実施時期	実施場所等	実施内容
18. 就業現場安全パトロール	年間	就業現場	受注先事業所・現場等へ役員・推進員が訪問し、安全就業への配慮を要請するとともに、就業会員に対して安全就業を指導する。 ※7月、11月「安全・適正就業推進強化月間」に重点実施
19. 作業別安全・適正就業基準の周知	年間	事務局(所)	各種会議、打合せ会、パトロール時等あらゆる機会を捉えて安全就業を訴えるとともに、作業別安全基準を遵守するよう指導を強化する。
20. 安全・適正就業研修の充実			
① 交通安全教室	10月17日	南魚沼市・湯沢町(全6会場)	「シルバーの日」会場にて、就業現場への行き帰りでの事故防止を図るため、南魚沼警察署の協力を得て開催する。
② 「いきいきクラブチャレンジ100」参加	9月～12月	管内全域	交通安全意識を高め、事故防止に繋げるため、5人を1チームとし計4チームで100日間無事故・無違反にチャレンジする。
③ 安全就業指導教室	6月20日	ふれ愛支援C	安全対策会議において、草刈ほか外仕事に係る事故の発生状況、防止対策等について講演を行う。
④ 運転業務研修	6月～7月	六日町自動車学校	運転業務就業会員を対象に、関係法令及び実技指導研修を実施する。
⑤ シニアドライビングスクール	8月	ふれ愛支援C	南魚沼警察署交通課より交通安全講話を受け、啓発DVDを視聴する。定員30人
⑥ 運転業務安全講習	11月(2回)	ふれ愛支援C	本格的な降雪期を前に安全運転業務に係る講習を実施し安全就業に繋げる。定員各40人
IV 広報委員会事業			
1. 広報委員会の開催	5月	ふれ愛支援C	第1回 会報72号編集計画
	6月	ふれ愛支援C	第2回 // ゲラ刷校正
	11月	ふれ愛支援C	第3回 会報73号編集計画
	12月	ふれ愛支援C	第4回 // ゲラ刷校正 令和7年度事業計画(案)の策定
2. 「シルバーだより南魚」の発行	7月	会員、関係機関等	会報72号:発行部数17,000部 (新聞折込による全戸配布)
	1月		会報73号:発行部数 1,300部 (地域連絡員による会員への配布)
※業務の受注、会員の拡大のため独自チラシの配布を新聞折込で行う。			
※「シルバーだより南魚」に加え、行事や事故などの情報について各専門委員会が適宜広報を行う。			